



今回の参加で感じたことは、原子力に関する事例は少なかったが、現在、国内に約1万6千トンの燃えにくい劣化ウランが貯蔵されており、それらの中に含まれる白金属、希土類などの貴重な資源を取り出す技術開発が行われており、今後の原子力利用の多様化を目指していることが印象深かった。



幌延町の物産品販売ブース



幌延小学校



幌延中学校

**第11回
まちづくり常任委員会**

10月12日

○調査事項

・教育委員会所管

○小中一貫校行政視察に係る事前確認について

早来学園と雨竜小中学校への行政視察に向けて、各委員の意見聴取

**第12回
まちづくり常任委員会**

10月24日

○調査事項

・教育委員会所管

教育委員会より小中一貫校視察説明を受けた。

①幌延町小中一貫校の進捗状況について

10月10日 厚田学園、11日 立命館慶祥、田中学園の3校の視察報告
②令和4年度児童生徒の問

**第13回
まちづくり常任委員会**

12月5日

○調査事項

・総務企画課所管

○幌延深地層研究計画について

・住民生活課所管

○物価高騰重点支援交付事業について

・産業建設課所管

○上幌延開進地区及び問寒別地区農業用水道の簡易水道移行計画について

・教育委員会所管

○小中一貫教育の進捗状況について

○幌延町立学校の長期休業期間の改正について

編集後記

令和6年元旦、石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6の地震「令和6年能登半島地震」が発生しました。また、翌日には、羽田空港で航空機の衝突炎上事故が発生し、波乱の幕開けとなった本年です。お亡くなりになられた方々、そのご家族に対しまして、お悔やみを申し上げますとともに、被災者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

さて、地震の巣と言われる日本列島ですが、大規模な地震がいつ、どこで発生するか予測ができません。皆さんは災害への備えは万全でしょうか。今年も議会編集委員一同、議会での審議の情報をお伝えしてまいります。今後とも、議会報のご愛読をよろしく願います。

議会報発行編集委員

- 委員長 深澤博幸
- 副委員長 佐藤忠志
- 委員 齋賀弘孝
- 委員 高橋秀之